



今年度も、残すところあと1か月となりました。まだまだ寒くはありますが、季節は着実に春に向かって進んでいるようで、いつの間にかずいぶん日も長くなりました。春は別れの季節でもあります。来月18日に卒業を迎える11名の6年生と一緒に生活できるのも、もうほんのわずかです。1～5年生には、大好きな6年生との思い出を、少しでもたくさん作っておいてほしいです。慌ただしい時期に入りますが、なるべく心にゆとりをもちながら、1年間のまとめと来年度に向けた準備をしていこうと思います。



学校評価の結果をお知らせします

保護者の皆様、地域の皆様には、学校評価へのご協力をいただきありがとうございました。このほど結果がまとまりましたので、取り急ぎお知らせします。いただいたご意見を来年度の学校運営に生かしていきます。(学校評価委員さんのコメントや改善策を加えた最終版は、年度内にホームページに掲載します。) 表内の数値は達成率(%)です。

重点1～3を支える基盤						
方策	教職員自己評価	評価	児童アンケート	評価	保護者アンケート	評価
人権・同和教育	人権を尊重し、進路保障の取組を確実に行った	A 100	先生たちは、誰にもわけへだてなく、平等に接している	A 94.9	学校は、人権が尊重され、安心して生活できる場である	A 98.2
特別支援教育	教育のユニバーサルデザイン化に心がけた	A 100	授業は、参加しやすく、わかりやすい	A 92.3	学校は、誰もが参加しやすくわかる授業をしている	A 96.4
キャリア教育	夢や希望を意識させることにより、意欲が向上した	A 100	将来の夢ややりたい自分に向かって努力している	B 89.7	お子さんは、夢ややりたい自分に向かって努力している	C 76.4
ふるさと教育	地域の「ひと・もの・こと」を活用し、深い学びができた	A 100	地域についての勉強は楽しい 地域のことを考えた	A 92.3	学校は、地域への愛着を育むふるさと教育を工夫している	A 96.4
幼小中の連携	小1プロブレム、中1ギャップの軽減のための取組を行った	A 100	幼稚園の友だちや中学校の先輩となかよいくふれあった	B 82.1	学校は、幼稚園や中学校と連携し子どもの育ちを支えている	A 94.5
家庭連携 地域連携	家庭・地域に対し積極的な情報発信・啓発を行った	A 100	先生たちは、おたよりなどで学校の様子をお知らせした	A 100	学校は、各種たよりやHP、ブログなどで積極的に情報発信した	A 98.2
安全な教育環境	整理整頓、安全点検、緊急時の対応は適切であった	A 100	校舎は、整理整頓がされて、安全で気持ちよく生活できる	A 94.9	学校は、子どもたちが安全のために、校舎内外の環境を整えた	B 89.1
教職員の資質向上	充実した校内研修や、積極的なOJTが推進できた	A 100	先生たちは、みんなで協力してがんばっている	A 100	教員は、自らの資質や能力を伸ばすために努力している	A 94.4

【地域の皆様からの声】

- 挨拶がきちんとできる子ばかり。気持ちが良い。私も大きな声でなくては、と反省した。
- ▲外でもっと遊ばせるとよい。昔に比べて少なくなった。 ○外で遊ぶ姿を見るとうれしくなる。
- わが孫がいずれ布勢小に入学することが楽しみ。 ○クラブ活動が積極的に行われている。
- 雨雪に負けず歩いて登校する経験が成長に不可欠。統合しても、徒歩通学は残してほしい。
- ▲バイパスに歩道ができたが、積雪時には歩行困難である。街中を歩いたほうがよい。
- ▲学校再編問題は大変かと思うが、子どものためにも今後よい方向に向かってほしい。
- ▲学校再編は早く進めるべき。 ▲ホームページの充実を求む。

重点1 確かな学力の育成						
方策	教職員自己評価	評価	児童アンケート	評価	保護者アンケート	評価
高め合いの場の設定の工夫	魅力的な学習課題の提示と、高め合いの場を設定を工夫した	A 100	授業中、考えることや、話し合うことが楽しい	B 84.6	教員は、魅力的な学習課題を提示し、子どもの意欲を高めている	A 96.4
	集団思考の場におけるコーディネーター力が向上した	B 83.3	授業中、先生はみんなの考えをわかりやすく整理してくれる	A 94.9	教員は、授業中の話し合いの場面をうまく整理し、導いている	A 98.2
個に応じた支援の徹底	ぐんぐんタイムを有効活用し、基礎の定着が図れた	A 100	読み書きや計算がよくできるようになった	B 79.5	学校は、朝の活動時間などで基礎の定着を図っている	A 94.5
	ばっちりタイムで個に応じた補充指導をし、成果を上げた	A 100	ばっちりタイムのおかげで、勉強の苦手なところがへった	B 79.5	学校は、個に応じた補充の指導を実施し、成果を上げている	B 87.3
家庭学習の充実	家庭学習の目標時間が確保するため、定期的に指導をした	A 91.7	家庭学習を目標の時間がんばることができている	B 87.2	お子さんは、家庭学習を目標の時間がんばっている	C 70.9
	個に応じた支援により、家庭学習の質が向上した	B 83.3	先生のアドバイスののおかげで、よい家庭学習ができた	A 94.9	教員のアドバイスにより、お子さんの家庭学習の質は高まった	C 76.4

重点2 豊かな心の育成						
方策	教職員自己評価	評価	児童アンケート	評価	保護者アンケート	評価
心の教育の充実(心の耕し)	道徳の授業で、考えを深めるためのしかけづくりをした	A 100	道徳の授業で、考えたり話し合ったりすることは楽しい	B 82.1	教員は、道徳の授業で、考えを深めるための工夫をしている	A 96.3
	学校全体で、いじめを許さない風土づくりができた	A 100	布勢小学校はいじめがなく、みんながなかよしだ	B 87.2	学校は、いじめを許さない学校づくりに努力している	B 87.0
生徒指導の充実(躰)	児童は明るいあいさつ・返事、はきもの揃えができた	A 100	明るいあいさつや返事、はきものそろえができています	A 92.3	子どもたちは、あいさつや返事、はきもの揃えができています	A 90.9
	諸問題に対し、情報の集約と共有、迅速な対応ができた	A 100	先生たちは、子どもたちのことを考えて行動してくれています	A 92.3	学校は、諸問題に対し、組織として迅速に対応している	A 94.5
自尊感情の涵養	共有体験の積み重ねにより、基本的自尊感情が高まった	A 100	学級やなかよし班の仲間といっしょにする活動は楽しい	A 97.4	学校は、子どもたちが体験共有の場をしっかりと設けている	A 98.2
	よい行いを肯定することにより、社会的自尊感情が高まった	A 100	先生たちは、たくさんほめたりはげましたりしてくれる	A 92.3	教員は、子どもたちのよい行いを肯定し、励ましている	A 98.2

重点3 すこやかな体の育成						
方策	教職員自己評価	評価	児童アンケート	評価	保護者アンケート	評価
体育科の指導の工夫	生涯体育の視点から、指導方法の改善を図った	A 100	体育の授業が好き 運動をがんばっている	A 97.4	教員は、運動に親しめるよう、体育の授業を工夫している	A 100
	体力テストの結果分析を活用し、体力の向上を図った	A 100	先生は苦手な運動が得意になるよう、授業を工夫してくれる	A 92.3	学校は、子どもたちの体力が向上するよう、取組を工夫している	A 100
体力づくりの推進	外遊びを奨励し、野外を走ろう会に向けた意欲を高めた	A 91.7	休み時間は、校庭で元気に遊んだ 走ろう会で努力した	B 89.7	お子さんは、外遊びや野外を走ろう会に積極的に参加している	A 92.7
	対外行事への参加意欲を高めるための工夫をした	A 100	陸上大会や水泳記録会などに向けて練習をがんばった	A 97.4	お子さんは、対外行事(陸上や水泳)に向けて頑張っている	A 95.0
基本的な生活習慣の確立	生活習慣チャレンジを実施し、生活習慣の改善を図った	A 91.7	生活習慣チャレンジでは、自分のめあてをもってとりくんだ	B 89.7	お子さんは、生活習慣の改善に、めあてをもって取り組んでいる	C 78.2
	メディアとのつきあひ方に関する指導を工夫した	A 100	家ではメディアとのつきあひ方を工夫している	B 82.1	お子さんは、節度をもってメディアと接している	C 63.6

6年生を送る会に向けて

現在1～5年生は、6年生を送る会に向けて、様々な準備を進めています。2月3日（木）に行われた代表委員会では、各学級の代表が集まり、実行委員会からの提案をもとに話し合いました。テーマは、「**ありがとう6年生 ず～っと大好き**」に決まりました。

この会を通して、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと確認し合いました。

5年生にとっては、全校をまとめる初めての機会となります。大変なことも多いですが、これを機に一回りたくましくなるとともに、最高学年への進級に向けて意識を高めてくれるのではないかと期待しています。



ビブリオバトル開催

2月4日（金）、わくわく情報委員会主催により、今年度2回目となるビブリオバトル（知的書評合戦）が開催されました。

ビブリオバトルとは、何冊かの本の紹介を聞き、一番読みたくなった本（チャンプ本）を選ぶ、というものです。紹介する側も、ただあらすじを説明すればよいというものではありません。いかに聞き手の興味をかきたてるかが勝負の鍵です。言葉を選びながら、一生懸命にアピールする姿が見られました。

息を合わせてロープジャンプ!

仁多郡小体連が主催するロープジャンプ大会が開かれました。参加は3・4年生で、種目は長縄の8の字跳び（かぶり跳びの部・むかえ跳びの部）です。

大会と言っても、一堂に会するわけではありません。定められた期間内に各校で挑戦し、記録（1分間で跳べた回数）を申告するというものです。

本校の3・4年生も、12月から練習をスタートさせました。最初はなかなか息が合いませんでしたが、特訓を重ねるうちに記録がどんどん伸びてきました。

結果は、かぶり跳び80回（6位）、むかえ跳び82回（3位）、総合162回（4位）。とても立派な記録です。21人全員で励まし合ってがんばれたことを、大いに誇ってほしいと思います。



おいしかったね、お弁当

2月14日（月）は、今年度2回目となる「弁当の日」でした。聞いてみたところ、1回目よりも取組のレベルを上げた子どもが多かったようです。「サンドイッチを包丁で切った。」「卵焼きに挑戦した。」などという低・中学年。高学年になると「栄養バランスを考えて、全部自分で作ったよ。」という子どももいました。

この取組により、「食」への関心が一層高まったことでしょう。普段の食事作りにも積極的に参加する子どもが増えるとよいと思います。保護者の皆さん、ぜひお子さんをどんどん台所に誘ってあげてください。



新型コロナウイルス感染症についての学校の対応について

新型コロナウイルスの流行が続いています。保護者の皆様には、日々、ご家庭内での感染予防対策や検温、健康観察等にご協力いただき、ありがとうございます。

このことに関して学校では、感染拡大防止の観点から、次のような対応をとらせていただきますのでよろしくお願いいたします。（2月2日更新の新ガイドラインに基づきます。）

◆児童が陽性となった場合

児童は出席停止です。また、保健所や教育委員会の指示のもと、数日間の学校閉鎖あるいは学級閉鎖の措置を検討します。



◆児童が濃厚接触者となった場合

児童は出席停止です。期間は7日間です。（必要な感染防止対策を講じた翌日より）

◆児童と同居するご家族が濃厚接触者となった場合

対象となるご家族に陰性判定が出るまでは出席停止となります。その後は、保健所からの特段の指示が出ない限り、登校に関する制限はありませんが、ご家庭における感染予防対策の徹底をお願いします。

◆児童もしくは同居のご家族に、発熱・のどの痛み・倦怠感等、体調の異変が生じたとき

速やかに医療機関で受診いただきますようお願いいたします。児童の登校の可否については保健所や医師の助言を求めてください。

入賞おめでとうございます!

島根県版画展（2・3・6年生が参加）

◆優秀賞

2年 ●● ●●
3年 ●● ●● ●● ●● ●● ●●
6年 ●● ●● ●● ●● ●● ●●

◆優良賞

2年 ●● ●● ●● ●●
3年 ●● ●● ●● ●● ●● ●●
6年 ●● ●● ●● ●● ●● ●●
●● ●● ●● ●● ●● ●●



◆◆◆当面の行事予定◆◆◆

- 2/24（木）ドキドキ集会（1年生発表）
- 2/26（土）ふせっ子チャレンジスクールありがとうの会
- 3/2（水）6年生を送る会
- 3/3（木）校外児童会
- 3/4（金）スクールカウンセラー来校日
- 3/9（水）布勢幼稚園年長児給食体験
- 3/10（木）児童総会
- 3/11（金）わんぱくのんびりデー
- 3/18（金）卒業証書授与式
- 3/24（木）修了式 離任式
- 3/25（金）学年末休業日開始

